

「自学力」の育成 ー複式安田スタイルを通してー

安田小学校長 横山 三恵子

「自学力の育成」は、「きさ」小中一貫教育の大きなテーマです。しかし、児童生徒が、自ら課題をつかみ、見通しを持ち、意欲的に取り組み、友だちと協力しながら解決していく力を育成することは、容易ではありません。

安田小学校は、ご存じのように複式、極少人数学級の学校です。ともすれば、教師の目も手も届きすぎ、児童の主体的な学びを阻害しかねない状況にあります。そこで安田小学校では、児童相互の関わりあいのある主体的な学びを実現しようと学習リーダーを中心とする学習スタイル「複式安田スタイル」に沿って学習を進めています。

「複式安田スタイル」には、学習の流れと学習リーダーの仕事が明記してあり、どの児童も学習の流れが分かり、教師の指示を待つことなく、リーダーの進行に従って自分たちで学習を進めていくことができます。この複式安田スタイルは、複式学級だけではなく、少人数単式学級でも活用し、自分たちで学習していくのだという意識を培っています。

全児童が主体的に学び、「学習がわかった、学ぶことが楽しい」と日々感じられることを目指し、取組を進めています。



授業風景

学習の流れ（理科）

学習の流れ	リーダーの仕事
1. 日直の号令	
2. めあての確認	「めあてを書きましょう。」 「みんなで読みましょう。」
3. 予想	「予想しましょう。」 「〇分になったら、発表しましょう。」 「予想を発表しましょう。」
4. 実験・観察	「実験・観察の準備をしましょう。」 「実験・観察をしましょう。」
5. 結果の交流	「結果を交流しましょう。」
6. 考察（まとめ）	「今日の実験・観察からわかったこと（考えられる）ことは、〇〇だと思います。意見やつけ加えはありませんか。」
7. 学習の振り返り	「学習の振り返りをしましょう。」 「〇分までに、ノートに書きましょう。」 「発表しましょう。」
8. 日直の号令	

※学習道具を片づけ、次の時間の準備をする。

先生がいないときは・・・

- ・自分で問題を作って
- ・ノートにまとめて
- ・他の場面でも考えられるか

発表のときは・・・

- ・ホワイトボード、黒板を使って
- ・図やモデルを使って
- ・みんなに聞こえる声で

考察のまとめ方は・・・

- ・めあての文を活用して
- ・みんなのちえを集めて
- ・結果から何が言えるのか
- ・つまり・・・こういうことだ

ふりかえりは・・・

- ・今日の学習がわかったか
- ・学習内容のまとめ
- ・予想と比べて
- ・友達と学習して

小中合同研修会 「自学力」を育成するために

8月11日（火）小中合同で、高知大学の杉田郁代特任准教授を招聘し、「自学力」育成のための授業づくりについて、研修を行いました。

児童・生徒が主体的に、意欲的に学ぶ（自立する）には、次の3つが機能している環境が大事だということです。



その3つとは「自己決定」「自己存在感」「共感的人間関係」です。私たちは学校のあらゆる場面でこの3つの機能を生かした

がら、指導を改善していきたいと思います。

また、子供たちの自己肯定感を高めることが重要だといわれます。自分の良さを言えること、友達の良さを伝えることなどができる関係づくりがカギとなります。

個々の良さを具体的に伝えていきたいと思います。



研修風景

中学校の地域懇談会で、「家庭の中で、夏休みを少しでもだらけさせないために何か工夫していますか？」ということで、ご意見をだしていただきました。いくつも、すてきな話を聞くことができました。「風呂に入った後、何でもいいから1つきれいにして出る。」「食事の片づけは必ずやる。」「夏休み中は何でもいいから必ず家の手伝いをする。」などご家庭でルールを決めて、親子でさわやかに頑張っておられました。

また、「部活等の弁当の卵焼きは自分で作る」

「弁当箱は自分で洗う」など、自分でやっているお話も聞くことができました。



自分でやれることが一つでも増えたら、子どもの成長を感じ、褒めることができます。褒められたら言うまでもなく、うれしいものです。

子供たちの自立を促す「自己決定」「自己存在感」「共感的人間関係」がご家庭の中でもどんどん豊かになってい

る瞬間だと感じました。「おとなも褒めよう」・・・とテレビやラジオでAC広告機構のCMが流れていますが、私たちは「おとなも褒めよう。子どもはもっと褒めよう」で教育実践をしていきます。

町内各学校の自学力育成の取組

【吉舎小学校】

- 算数科，図画工作科を中心とした授業改善（課題解決型授業）
- 学習規律の確立，ノートづくり，家庭学習の推進

【八幡小学校】

- 課題解決型授業づくり（課題設定の工夫），ノート指導，自主学习へのつながり指導

【安田小学校】

- 複式安田スタイルの授業づくり（前述参照），思考が残るノート指導，家庭学習指導

【吉舎中学校】

- 課題解決型授業づくり，ノート指導，家庭学習の定着（自主学习ノート等）

町内すべての学校で「あいさつ，返事，はきものそろえ（整理整頓）」の3点を重点取組としています。ご家庭においてもご指導よろしく願います。

（吉舎中学校小中一貫教育担当 伊藤なよみ）